

2024年10月30日

行動経済学会第18回大会 若手ワークショップのお誘い

行動経済学会若手ワーキンググループ

拝啓

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、12月6日（金）に有志による若手ワークショップ「デジタル技術を活用した行動データの研究利用」を企画いたしました。本ワークショップは従来行動経済学会大会のサテライト企画として開催しておりましたが、本年より大会内の企画となりました。

このワークショップは、行動経済学に関心のある研究者間で、活発な議論を通じてお互いの興味や知見を共有し、行動経済学に対する理解を深めることを目的に開催されます。登壇いただく講演者による問題提起を基調にしつつ、参加者全体で議論を積み重ね、各々の問題意識の掘り下げと新たな視点への気づきが芽生えるような会にしたいと考えております。

学会直前のご多忙な時期とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。また、関係各位への周知等にもご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

1. 目的

活発な議論を通じてお互いの興味や知見を共有し、行動経済学に対する理解を深めることを目的とする。

2. 行動経済学会若手ワーキンググループ

浅川慎介（佐賀大学）、石原卓典（京都先端科学大学）、小島健（創価大学）、窪田康平（中央大学）、黒川博文（関西学院大学）、高阪勇毅（京都経済短期大学）、後藤晶（明治大学）、佐々木周作（大阪大学）、田村輝之（東海大学）、中村隆文（神奈川大学）、林良平（高知工科大学）、森知晴（立命館大学）、山根承子（株式会社パバラカ研究所）

3. 日時・場所

2024年12月6日（金） 15:00～17:00（14:30 受付開始）

立命館いばらきフューチャープラザ1階 カンファレンスホール

（立命館大学大阪いばらきキャンパスB棟内）

<https://www.abef.jp/conf/2024/venue.html>

4. ワークショップ概要

テーマ：「デジタル技術を活用した行動データの研究利用」

司会：浅川 慎介（佐賀大学）

登壇者：中村 優吾氏（九州大学）

「AIoT を活用した行動変容支援技術の現状と展望」

紺野 剛史氏（富士通コンバージングテクノロジー研究所）

「コンバージングテクノロジーと社会実装の進展」

岩崎 翔氏（富士通コンバージングテクノロジー研究所）

「犯罪心理学と AI 技術の融合によるカスハラ対策に向けた研究」

5. 企画趣旨

行動経済学は、心理学、社会学、脳科学など多様な学問分野の知見を積極的に取り入れ、分野横断的な研究手法を開発することで、理論と実証の両面から発展してきました。

近年、デジタル技術の進展とともに、行動データの収集と分析の手法が大きく進化しています。コロナ禍や生成 AI の登場は、人々の行動を新たな視点から捉え直す機会を提供し、行動経済学研究に新たなブレークスルーをもたらしています。

本ワークショップでは、デジタル技術を駆使して行動データを収集・分析し、実社会の課題解決や行動変容に繋げる最前線の研究を紹介します。本ワークショップでは、実社会において、ICT や AI を駆使して行動を測定し、行動変容につなげる研究を進められている 3 名の研究者にご報告いただき、デジタル技術を駆使した行動データを行動経済学研究に活用するイメージを掴むことを目指します。

6. 対象

- 主として、行動経済学に関する研究を行っている研究者・学生。
- 本ワークショップは、大会への参加登録の有無によらず参加可能です。
- 身分や年齢、経歴は問いません。お気軽にご参加ください。

7. 参加方法

- 当日会場へお越しください。

8. 交流会

ワークショップ終了後、ノンアルコールの交流会を開催します。参加費は無料です。ワークショップの対象者であれば、どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス B 棟 5 階 産学交流ラウンジ(クロノトポス)

時間：17：45～19：15

以上

2024年10月29日

若手研究者の研究アピール・タイムについて

行動経済学会若手ワーキンググループ

拝啓

紅葉の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、若手ワーキンググループでは、若手ワークショップに引き続き、若手研究者の研究アピール・タイムを企画しております。

この企画は、コロナ禍で対面での学会や研究会の機会が減った弊害を相殺するために開催されます。研究活動の幅を拡大させたいと模索する若手研究者・大学院生等の交流や自己アピールの機会を設けて、研究ネットワークの円滑な構築を促進することを目的としています。

研究アピールを希望する若手研究者はもとより、新規採用を計画している大学関係者ならびに共同研究相手を探している研究者など、幅広い方々にご参加いただければ幸いに存じます。

奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。また、関係各位への周知等にもご協力賜りますようお願い申し上げます。なお引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

記

1. 目的

研究活動の幅を拡大させたいと模索する若手研究者や大学院生等が、自らの興味や研究内容を関係者に広くアピールすることを通じて、研究ネットワークの円滑な構築を促進することを目的とする。

2. 日時・会場

2024年12月6日(金) 17:00~17:30

立命館いばらきフューチャープラザ1階 カンファレンスホール

(立命館大学大阪いばらきキャンパスB棟内)

※ 開始時間は予定です。若手ワークショップ終了後ただちに開始します。

3. 発表方法

1人当たり5分程度のプレゼンテーションをしていただきます。人数多数の場合、求職活

動中の研究者を優先して発表していただき、大学院生等はお断りする場合があります。

4. 発表申し込み方法

発表申し込みは不要です。当日ご参加いただき、発表希望の方は黒川博文（関西学院大学）までお知らせください。

5. 聴講方法

当日会場にお越しください。事前予約等は不要です。なお、直前に開催されております若手ワークショップにもぜひご参加ください。

6. 問い合わせ先

黒川博文（関西学院大学）

kurokawa@kwansei.ac.jp

以上